

令和元年度北部振興事業の実施について (第6回)

1. 事業の概要

沖縄県及び北部市町村の要望に基づき、産業の振興、定住条件の整備に資する事業を実施。

2. 今回配分の状況(国費ベース)

非 公 共 事 業

新規 2 事業

<u>今回配分額 4.6億円</u>

(参考) 前回までの配分(12月6日) と合算した配分合計

◇非公共事業 34.47億円

◇公共事業 26.19億円

※詳細は別添資料のとおり

(参 考)

<予算計上>

○沖縄北部連携促進特別振興事業費(非公共事業)

令和元年度予算額34.5億円

•補助率:8/10

<今回の配分の考え方>

- ○沖縄県の均衡ある発展を図る観点から北部地域の振興に資する事業に対し配分する。
- 〇配分対象の事業は、北部12市町村から北部地域の振興に資するものとして要望されたもの。

問合せ先

政策統括官(沖縄政策担当)付(担当) 苧坂、中原)

電話 03-6257-1693

FAX 03-3581-9761

令和元年度に実施する振興事業について

令和2年2月28日

【非公共事業】

テーマ: 産業の振興

[新規]

事 業 名 (事 業 主 体)	計画期間	令和元年度事業費 (う ち 国 費)
北部東海岸 いちご狩り体験観光促進事業 (宜野座村)	令和元年度	288百万円 (230百万円)

沖縄北部では、沖縄北部=フルーツのイメージを活かした観光を推進しており、パイン、アセロラなどの体験観光は貴重な観光資源となっている。

宜野座村では、いちご狩り体験観光を推進しており、近年観光者数は着実に増加し、 地域における重要な観光資源へと成長している。

このため、近年の需要増に対応するための施設を整備し、冬季における北部地域のフルーツ狩り体験観光の受け皿づくりを推進し、観光資源に比較的乏しい北部東海岸の観光拠点を創出する。

(担当省庁)

内閣府

〔新規〕

事 業 名 (事 業 主 体)	計画期間	令和元年度事業費 (う ち 国 費)
宜野座村ITオペレーションパーク機能	令和元年度	20255
高度化事業	~	282百万円
(宜野座村)	令和2年度	(226百万円)

宜野座村サーバーファームは平成14年度に供用開始し、コールセンター等、IT企業の誘致に大きな役割を果たしてきたが、近年、進出企業の高度化や業態変化に伴い、従前の大部屋型ではなく、スモールオフィスや多様な働き方に対応した施設環境が求められている。

これら需要に対応した施設の機能高度化を図ることで、施設の魅力を向上し、引き続き企業誘致の核として北部地域の情報通信産業の振興と雇用の拡大を促進させる。

(担当省庁)

内閣府

令和元年度 北部振興事業(非公共)(第6次配分)配分事業箇所位置図

